

1. 本授業科目の基本情報

講義名（コード）	TCM211	TCM_情報リテラシー I	
科目名（コード）	TCM211	TCM_情報リテラシー I	
対象学科	国際コミュニケーション学科	配当学年	2年生
対象コース	CM2	単位数	2単位30
授業担当者	佐々木隆一	時間数	
成績評価教員	佐々木隆一	講義期間	春期
実務者教員		履修区分	必修
実務者教員特記欄			

2. 本授業科目の概要

到達目標・目的	医療従事者（通訳者）を目標に、本学の教育理念に基づき1年次に履修した内容を応用し、情報リテラシーのスキルアップを図り今後のキャリアを自ら形成・発展させることを目的とする。
全体の内容と概要	総合的に基礎となるWORD・EXCEL・PPTの連携ができ、集計表やレポートの作成、プレゼンへの応用など、演習を軸として実践的・総合的なICTスキルを養成する。
授業時間外の学修	余力がある人は、ドリルやオプションの問題にも積極的に取り組むこと。
履修上の注意事項等	必須課題を期限までに未提出の場合は、当日分が欠席扱いになるため必ず提出すること。 なお、通信環境の事情によりUSBメモリが必要になる場合がある。その際は別途指示をする。

3. 本授業科目の評価方法・基準

評価前提条件	下記基準に従う。出席は2/3以上が必要となる。1/3以上の欠席の場合、自動的に落第となる。		
評価基準	知識（期末試験点） 60%	自己管理能力（出席点） 30%	協調性・主体性・表現力（平常点） 10%
評価方法	期末試験の点数	出席率X 0.3 (小数点以下切り上げ)	授業中の活動評価点 (5点を基準に加点・減点)
成績評価基準	評価	評価基準	評価内容
	S	90～100点	特に優れた成績を表し、到達目標を完全に達成している。
	A	80～89点	優れた成績を表し、到達目標をほぼ達成している。
	B	70～79点	妥当と認められる成績を表し、不十分な点が認められるも到達目標をそれなりに成している。
	C	60～69点	合格と認められる最低限の成績を表し、到達目標を達している。
	D	59点以下	合格点と認められる最低限の成績に達しておらず、到達目標を充足しておらず単位取得が認められない。
	F	評価不能	試験未受験等当該科目の成績評価の前提条件を満たしていない。

4. 本授業科目の授業計画		
回	到達目標	授業内容
1	オリエンテーション シラバスとPC環境の把握	教材配布・座席の指定、シラバス及び目標&予定、出欠&成績評価方法、 教室内PC環境と注意点、授業の進め方、PCの起動と終了操作 他
2	情報セキュリティ	パスワードの管理、フィッシング詐欺と事例、情報セキュリティに関する動画視聴
3	必須課題	上記授業内容(情報セキュリティ)についての課題
4	情報セキュリティ	情報セキュリティに関する問題/補足
5	文書の入力とチラシの作成	チラシの作成-文字の入力/編集 GoogleClassroom/GoogleDriveと課題提出方法/フォルダ管理
6	Word編集機能の活用 チラシの完成	チラシの作成-編集作業 表・画像・図形・ワードアートの挿入 チラシの完成-調整&印刷イメージの確認
7	Word&Excelの連携操作 レポートの作成方法①	レポート作成上のモラル・注意点など レポート作成に必要な機能(p81-98)
8	Word&Excelの連携操作 レポートの作成方法②	レポート作成と完成
9	パワーポイントの概要及び、新規 スライド作成方法	プレゼンテーションの基本(p178-185)/PowerPointの概要(p186-190)
10	ストーリーに従ったスライドの作成 ができる	スライドの作成(p191-221)
11	スライド効果と 発表前の準備について	スライドの効果(p222-234)/プレゼンテーションの準備(p235-242) 発表する際の注意点
12	パワーポイント アニメーション機能の活用	アニメーションで画像を動かす プレゼンテーション大会に向けた自由研究
13	必須課題	上記授業内容(Word/PowerPoint)の課題
14	期末試験	学期試験
15	追試・フィードバック	Feedback

5. 本授業科目の教科書・参考文献・資料等	
教科書	ISBN : 978-4908434358 書籍名/出版社 : Office基礎と情報モラル (Office2019対応) /noa出版
参考文献・資料等	
備考	